



令和 8 年度
**入学前につけておきたい力に関する
意識調査**



さいたま市立木崎小学校



入学前に つけておきたい力 に関する意識調査 の概要

1 調査目的

第1学年保護者及び児童が感じている「入学前につけておきたい力」に関する意識を調査することにより、現状の課題を把握し、改善の方策を検討する際の参考とするとともに、来年度入学する保護者の不安解消の一助とし、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目指す。

2 調査概要

- (1) 第1学年保護者を対象とした**Web**調査を実施。
- (2) 第1学年児童を対象とした質問項目に対して挙手により回答する調査を実施。

3 調査機関

令和8年9月2日（水） ～ 令和8年9月17（木）

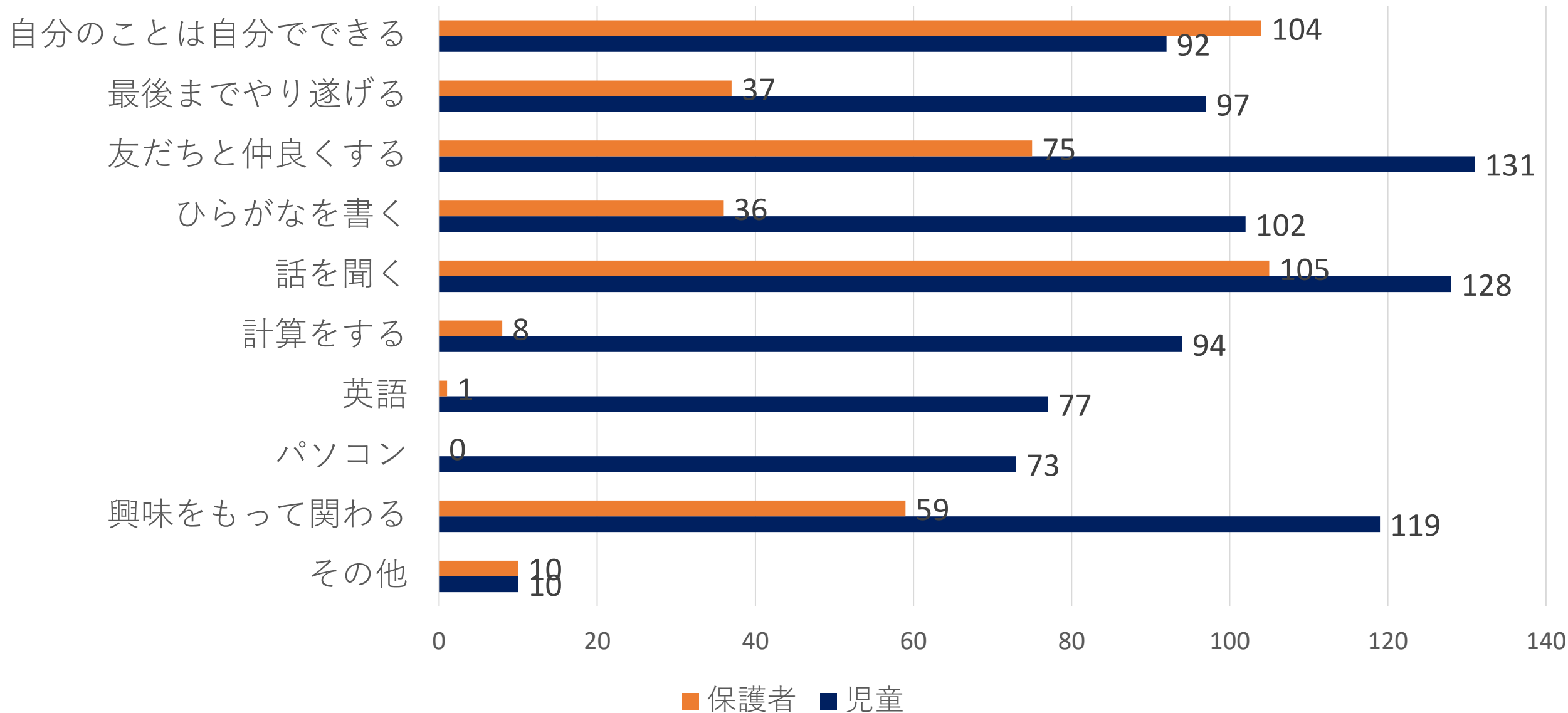
4 回答者数

- (1) 保護者 129人（回答率76.3%）
- (2) 児童 157人（回答率92.9%）



入学前にどのような力を付けておくことが大切か

(複数回答：人)





入学前にどのような力をつけておくことが大切か 「その他」の記載内容

【保護者】

- ・ 食事への集中力
- ・ お弁当から給食に切り替える練習が必要
- ・ 困った時に助けを求められる力
- ・ 一定時間座って話を聞くことができる力
- ・ 大体の時間通りに動けるようにする力
- ・ ひらがなを読めるようにしておくこと



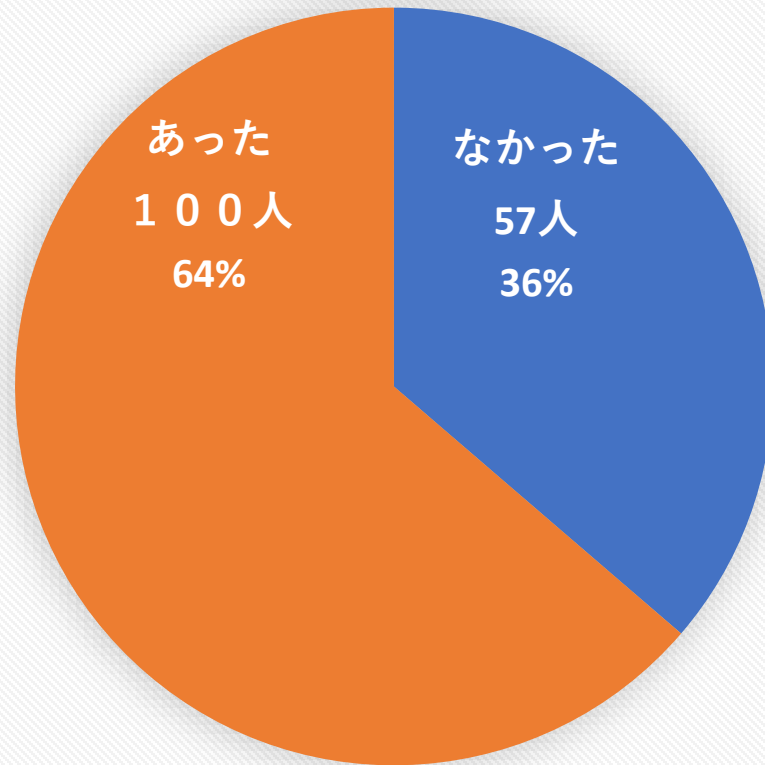
【児童】

- ・ 走る力（鬼ごっこでつかまらない）
- ・ 自転車に乗ること
- ・ 道具の正しい使い方
- ・ 元気に過ごす力
- ・ あいさつができる力
- ・ 協力できる
- ・ 本を読む力
- ・ 漢字がわかるとよい
- ・ 色塗り
- ・ 勉強に集中する力
- ・ カタカナが書ける



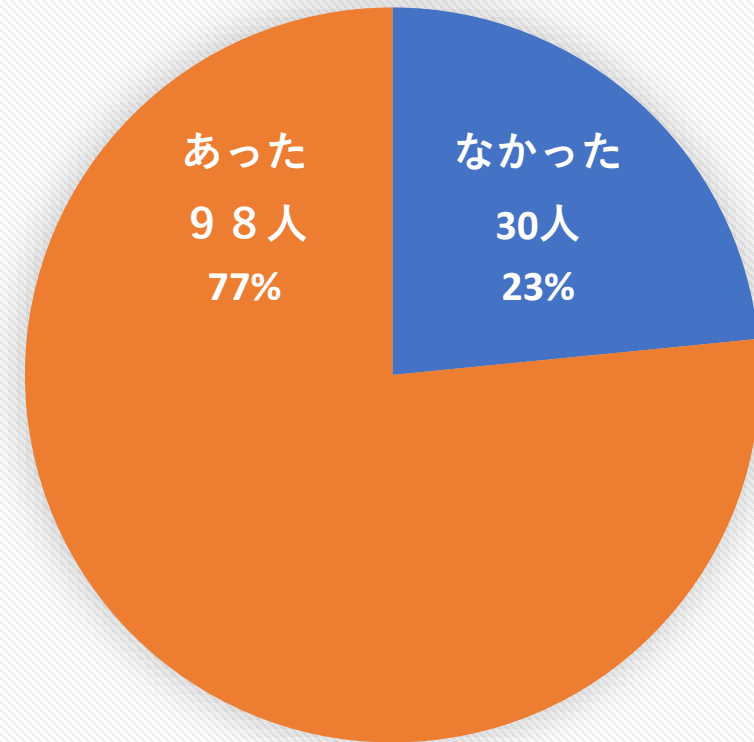
入学前に不安に思うことがあったか

【児童】



■ なかった ■ あった

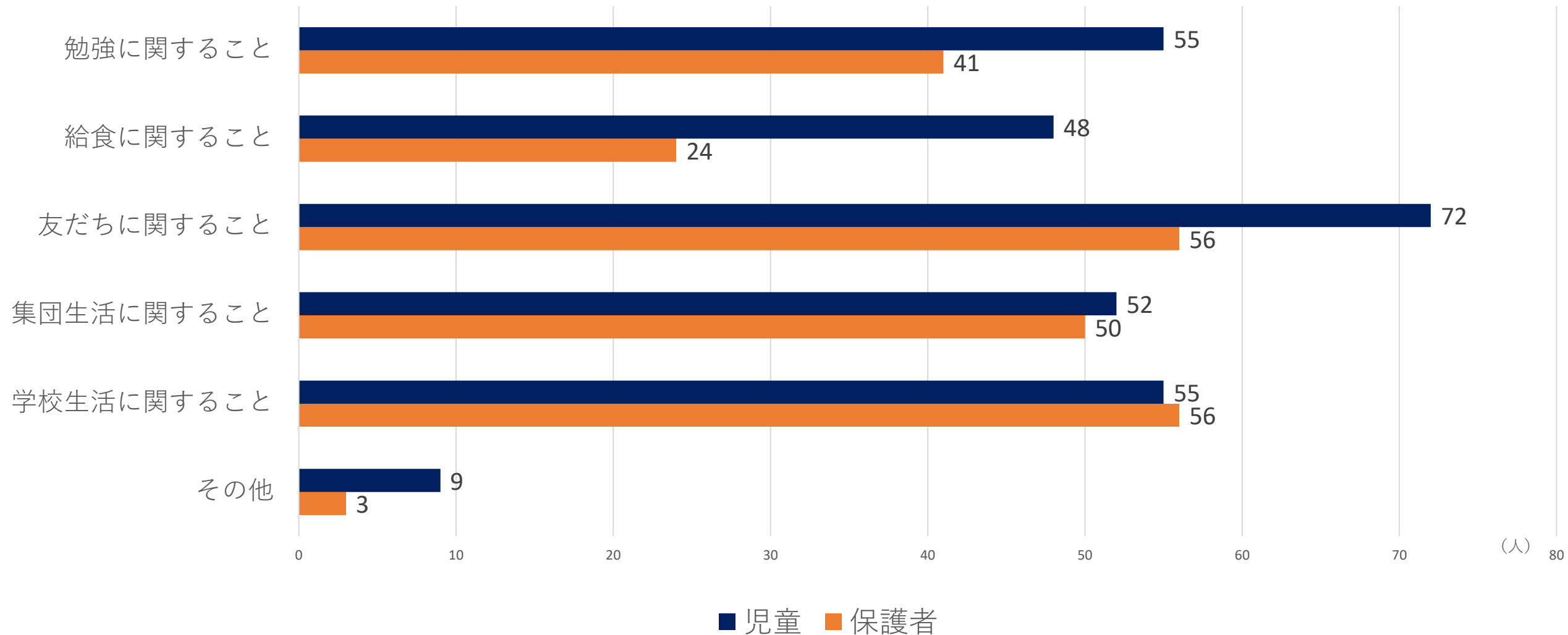
【保護者】



■ なかった ■ あった



どのような不安がありましたか？ (複数回答：人)





入学前感じていた不安「その他」の記載内容

【保護者】

- ・新しい環境に対する緊張への不安
- ・早生まれで物事への取組が遅い
- ・生活習慣（早寝・早起き）

【児童】

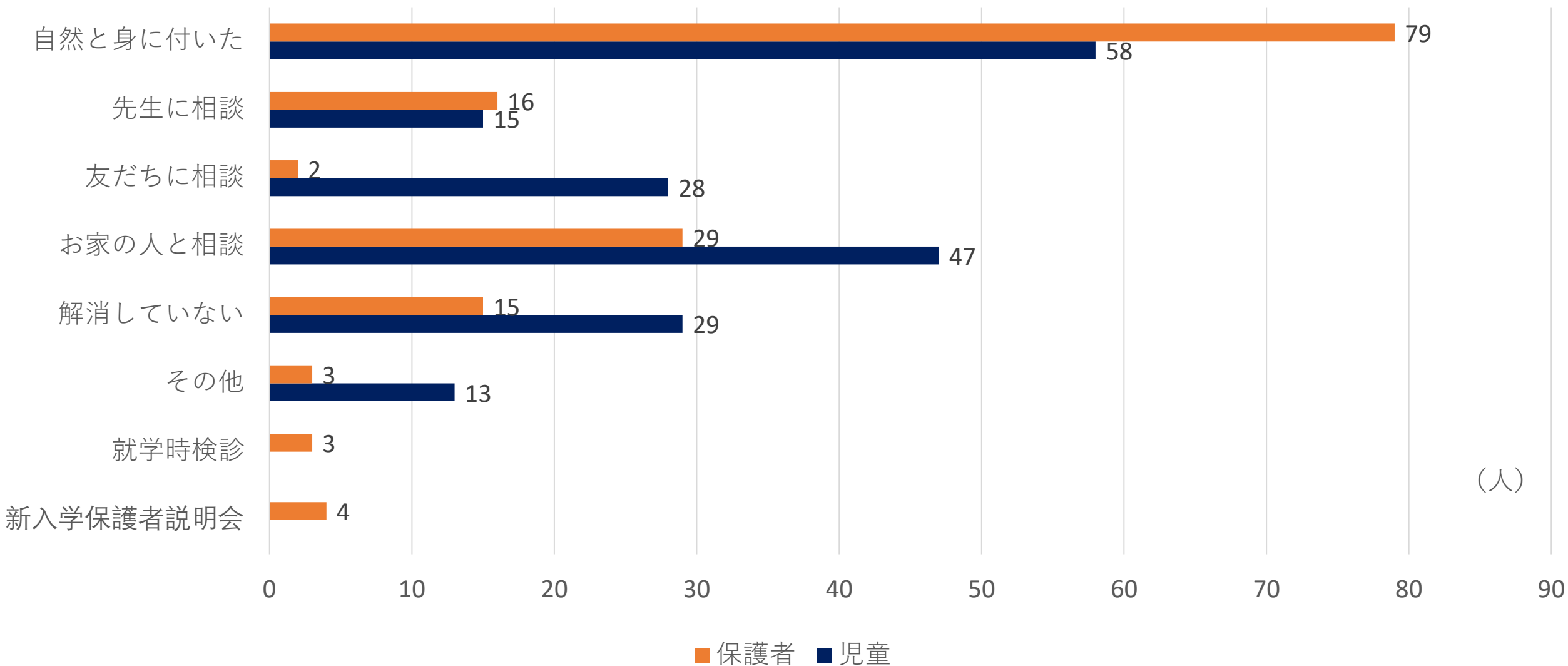
- ・当番（日直など）
- ・宿題
- ・登下校
- ・忘れ物しないかな
- ・体育着に着替えられるかな
- ・授業中にしっかり取り組めるかな
- ・体育





不安はどのように解消しましたか？

(複数回答：人)





不安はどのように解消しましたか？ 「その他」の記載内容

【保護者】

- ・ 解消していないが、親子で日々向上を目指している。
- ・ 見守っている。
- ・ まだ解消していないが、子ども自身でゆっくり進んでいる。

【児童】

- ・ 勉強がわかるようになったから。
- ・ みんなが優しくかったから。
- ・ みんなが頑張っているから。
- ・ 先生が丁寧に教えてくれるから。
- ・ 学校にいろいろな生き物がいたから。
- ・ 友だちになれたから。
- ・ 努力した。
- ・ やって見たらできた。





結果から見えてきたこと



- ・入学前に付けておきたい力の回答者数**100人以上**の質問項目は、
＜児 童＞友だちと仲良くする（**131人**）、話を聞く（**128人**）、興味をもって関わる（**119人**）
＜保護者＞話を聞く（**105人**）、自分のことは自分でできる（**104人**） となった。
- ・特に学習に関する質問項目では、児童と保護者の回答数に大きな開きがあり、これは児童が現在の意識を回答している割合が高いことによるものだと推察できる。保護者は、入学後のことを踏まえ、入学前に付けておくといわれる内容について回答していることから、学習面に関しては、学校生活を送る中で身に付くと捉えていることがうかがえる。
- ・入学に関する不安については、児童・保護者ともに「ある」と回答した割合が高くなっている。
- ・入学前の不安内容の上位3つを挙げると、
＜児 童＞友だちに関すること（**72人**）、勉強に関すること・学校生活に関すること（**55人**）
＜保護者＞友だちに関すること・学校生活に関すること（**56人**）、集団生活に関すること（**50人**）
- ・不安の解消方法としては、学校生活を送る中で自然と身に付いて解消できた割合が児童・保護者ともに高くなっている。この他、児童は、「お家の人と相談」の回答数が保護者より多くなっている。保護者に相談することが不安解消につながっていることが推察できる。
- ・就学時健診、新入学保護者説明会の講話や説明等により不安を解消した保護者も一定数みられる。



改善の方策



【児童】

- ・入学前に1年生の授業の様子を見たり1年生と交流したりして、小学校の教育活動に触れる機会を積極的に設けることができるようにする。
(交流会、学校の様子について紹介する作品の贈呈、学校見学会、運動会・音楽会練習の参観 他)

【保護者】

- ・入学前に小学校の教育活動の様子を参観する機会に複数回普段の学校生活を見て、親子で安心して入学を迎えることができるようにする。
- ・小学校生活の様子について話を聞いたり、相談をしたりすることができる機会を活用する。
(就学時健診、新入学保護者説明会、特別支援学級見学会 他)
- ・子どもとの対話の時間を大切にする。保護者の何気ない話が、子どもにとって大きな不安解消につながることも多い。

【就学前施設職員】

- ・小学校と顔の見える関係を築くことができるよう、無理なく繰り返し関わる機会を工夫する。
(授業参観、交流会、行事見学 他)
- ・研修会等で交流する。(小学校体験研修、情報交換会 他)
- ・入学後、全ての子どもが安心して学校生活を送る環境の核となる学級編制において、重要な情報を小学校と共有する。